

はやした歯科新聞

5
May

<http://www.hayashita.jp/>



口腔ケアと虚血性心疾患

歯周病の人は虚血性心疾患のリスクが高くなり、逆に虚血性心疾患や冠動脈の異常がある人は歯周病になりやすいことがわかってます。
これは歯周病原因菌や毒素が炎症を引き起こし、粥状硬化を進める働きがあるため。実際に、血流に乗って冠動脈に入ったPg菌（Porphyromonas gingivalis）が血管内皮のプラークから検出されています。

問題になる歯周病原因菌は歯肉組織の傷から侵入して、全身に運ばれていきます。歯肉に傷ができる最大の理由は歯磨きです。歯磨きの後20分～30分くらいは誰でも菌が入り、一時的に菌血症（血液に菌がいる状態）になるのですが、健康な人はそれらを難なく退治して数十分の間には菌がいなくなるということを繰り返しています。出血するほどの強いブラッシングは、菌の侵入をできるだけ防ぐ意味でもしないほうがいいのです。

虚血性心疾患とは

虚血性心疾患とは、冠動脈が狭くなったり、閉塞したりすることで血流障害を起こす病気です。冠動脈は心臓の筋肉に酸素や栄養を送り込むはたらきをしています。

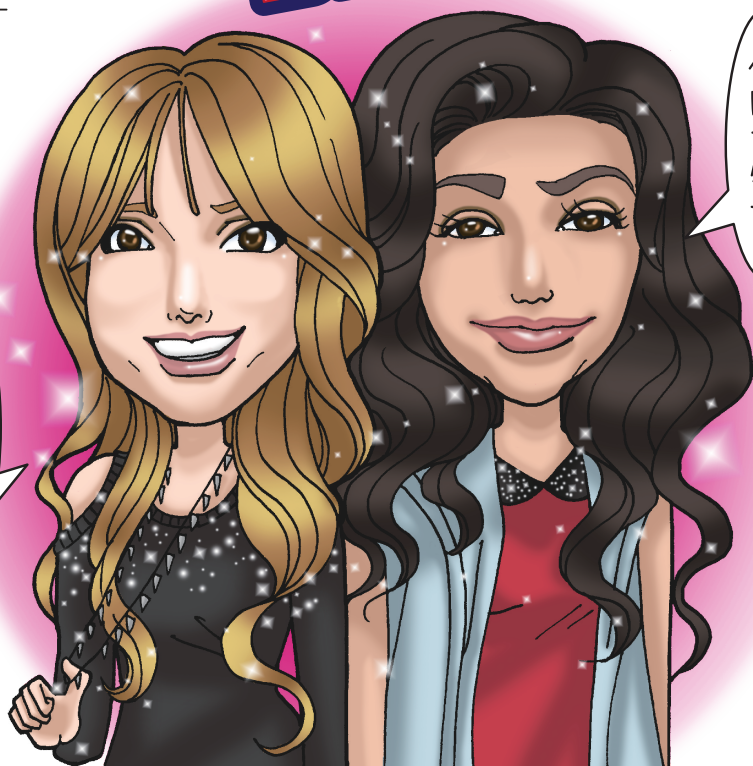
虚血性心疾患は高血圧や糖尿病、高脂血症、肥満などにより冠動脈が動脈硬化を起こすことを原因として発症し労作性/安定狭心症と急性冠症候群に大きく分類できます。

虚血性心疾患を発症すると、胸痛や息苦しさなどが現れます。狭心症の場合、症状は短時間で改善しますが心筋梗塞を発症すると症状は持続し、命にかかわることもあります。虚血性心疾患の発症には日々の生活習慣が大きく関わっており規則正しい生活が発症予防につながります。

キレイ!

過〜り〜り〜ね!

今はお家で



一般歯科、予防歯科、口腔外科、インプラント、審美歯科、ホワイトニング

はやした歯科医院

〒854-0043 長崎県諫早市立石町22番8号

TEL&FAX: 0957-32-8181

